

2007年12月27日

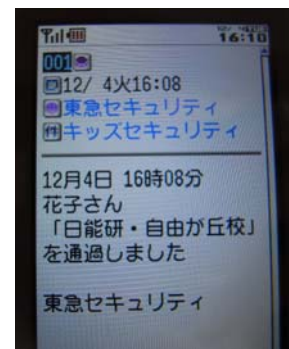
日能研首都圏エリア86校全校に PASMO を利用したキッズセキュリティを導入

東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：波戸 覺）は、日能研の首都圏エリア86校に、PASMO を利用したキッズセキュリティを一斉導入致します。IC カード乗車券を活用した大規模・多施設での「子ども見守りメール配信サービス」としては、日本初の取組みです。運用開始は2008年3月1日を予定しており、各教室に1月以降順次導入設置してまいります。

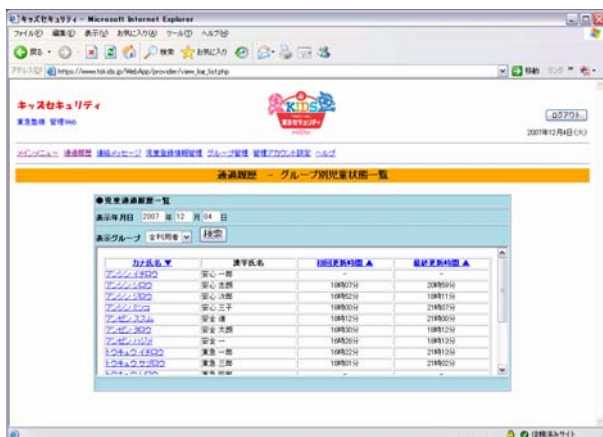
1. 日能研に導入する「キッズセキュリティ」サービスのしくみ

お子様が各教室に設置したカードリーダーへ事前に登録したPASMO（全ての種類）をタッチすると、保護者の携帯電話に通過情報がメール配信されます。



お子様が教室でPASMO をタッチすると……

保護者の方にメールが配信されます



保護者のほか、教室管理者も通過履歴を確認できます。

設置イメージ（日能研自由が丘校）

2. サービスの特長


- ◆ カードリーダーにPASMO をタッチすると、メールが届くシステムのため「お子様が教室に入った・教室を出た」ことが確認できます。
- ◆ 鉄道・バスの標準的なカードであるPASMO を利用するため、専用のICカードを準備する必要がなく、保護者負担が最小限ですみます。

- ◆ PASMO が普及し、駅自動改札機やバスでPASMO をタッチする動作に馴れ親しんできているため、教室に設置されたカードリーダーのタッチも違和感なく習慣的に行うことができます。

3. 現在の状況と今後の展開予定

当社では2007年12月1日に東急線の駅自動改札機を活用した「キッズセキュリティ・駅（通称：エキッズ）」をスタートしたことにより、キッズセキュリティサービスの拡大を図っています。これにより、塾などの施設単体だけでなく、施設とその最寄り駅、および子ども自宅の最寄り駅の通過情報を保護者が把握することができるなど、日常にお子様を見守る基盤が整いました。今後は、塾以外にも学校・自治体に対しキッズセキュリティの導入を積極的に働きかけてまいります。

※ (株)パスモ商標利用許諾済 第6号

※ PASMO マーク  及び **PASMO** は(株)パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※ (株)パスモの都合により予告なく PASMO カードが交換されることがあります。